

社会資本総合整備計画

平成28年1月20日

計画の名称	安芸高田市公共下水道（防災・安全）										重点計画の該当						
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）					交付対象	安芸高田市										
計画の目標	<p>老朽化した施設の事故の未然防止及びLCC（ライフサイクルコスト）の最小化を図るため長寿命化計画を策定する。                  向原浄化センターにおいて策定した長寿命化計画にあわせて、対策工事を実施する。                  向原浄化センターにおいて策定した耐震診断にあわせて、耐震対策工事を実施する。                  新しい耐震対策指針に基づき管路の耐震診断を実施する。                  災害時における下水道機能の継続復旧に備えるため「下水道BCP」の策定をおこなう。</p>																
計画の成果目標（定量的指標）	<p>安芸高田市において、長寿命化計画の策定率を0%（H27当初）から50%（H31末）に向上させる。                  向原浄化センターの長寿命化対策工事の実施率を0%（H27当初）から75%に向上させる。                  向原浄化センターの耐震対策工事の実施率を0%（H27当初）から75%に向上させる。                  下水道施設の耐震対策指針等に基づき耐震診断を実施し、実施率を0%（H27当初）から100%に向上させる。                  安芸高田市下水道事業のBCPについて詳細版の策定を行い、策定率を0%（H27当初）から100%に向上させる。</p>																
定量的指標の定義及び算定式											定量的指標の現況値及び目標値			備考			
											当初現況値	中間目標値	最終目標値				
											(H27当初)	(H29末)	(H31末)				
安芸高田市における長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済の施設（件）／長寿命化計画策定の対象施設（件）											0%	25%	50%				
向原浄化センターにおける長寿命化対策工事実施率 長寿命化対策工事済の箇所（件）／長寿命化対策の対象箇所（件）											0%	25%	75%				
向原浄化センターにおける耐震対策工事実施率 耐震対策工事済の箇所（件）／耐震対策の対象箇所（件）											0%	25%	75%				
管路の耐震診断実施率 管路の耐震診断実施済の処理区（件）／管路の耐震診断の対象処理区（件）											0%	100%	100%				
下水道BCP策定率 下水道BCP策定済の件数（件）／下水道BCP策定必要件数（件）											0%	100%	100%				
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	405百万円	A	400百万円	B	0	C	5百万円	D	0	効果促進事業費の割合		1.2%				
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	個別施設計画 策定状況	備考
										H27	H28	H29	H30	H31			
A-1-1	下水道	一般	安芸高田市	直接	-	汚水	向原浄化センター	長寿命化計画策定	安芸高田市						7	策定中	長寿命化計画
A-1-2	下水道	一般	安芸高田市	直接	-	汚水	向原浄化センター	長寿命化対策工事実施設計、対策工事	安芸高田市						185	策定中	長寿命化計画
A-1-3	下水道	一般	安芸高田市	直接	-	汚水	向原浄化センター	耐震対策工事実施設計、対策工事	安芸高田市						170	-	
A-2	下水道	一般	安芸高田市	直接	-	汚水	甲田浄化センター	長寿命化診断・計画策定	安芸高田市						30	未策定	長寿命化計画
A-3	下水道	一般	安芸高田市	直接	-	汚水	安芸高田市下水道事業	管路耐震診断	安芸高田市						8	-	
											合計（基幹事業）			400			

社会資本総合整備計画

平成28年1月20日

計画の名称	安芸高田市公共下水道（防災・安全）										重点計画の該当					
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）					交付対象	安芸高田市									
計画の目標	<p>老朽化した施設の事故の未然防止及びLCC（ライフサイクルコスト）の最小化を図るため長寿命化計画を策定する。                  向原浄化センターにおいて策定した長寿命化計画にあわせて、対策工事を実施する。                  向原浄化センターにおいて策定した耐震診断にあわせて、耐震対策工事を実施する。                  新しい耐震対策指針に基づき管路の耐震診断を実施する。                  災害時における下水道機能の継続復旧に備えるため「下水道BCP」の策定をおこなう。</p>															
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接開接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		
C-1	下水道	一般	安芸高田市	直接	—	汚水	安芸高田市下水道事業	下水道BCP策定	安芸高田市						5	
										合計（効果促進事業）					5	
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
C-1	下水道BCPを策定することにより、災害時における下水道機能の継続復旧に備えることができる。															